令和４年度事業報告書

令和４年５月 22 日
学校法人　修成学園
理事長　山下　裕貴

令和４年度の本学園の事業実績を次のとおり報告いたします。

＜令和４年度の事業概要＞

引き続き新型コロナウイルス感染対応は､継続しながら学校運営を行ないました｡ただし令和 2.3 年度と違い、すべての授業期間では、登校を伴う対面を原則にした授業運営を行うことができました。オンライン授業は、第２本科（夜間）や専科で仕事の都合や体調不良で学校に来られないといった学生向けに、ハイブリッド授業として活用するなど工夫を図ることが出来ました。またこの令和４年度の入学生から１人１台のノート PC を用いた授業展開を導入でき、従来から進めている Classroom や Googlefoam など Workspace の積極活用と結び付いた成果として、修成として ICT 教育の底上げにつながったと考えています。

外部環境としてみた建設業界は、資材費高騰等で収益に悪影響が出ている企業も多い中で、人材確保は必要不可欠という判断から、ますます求人に関しては積極的です。本校に寄せられる求人企業数は 2,300 社を超え、この５年で約２倍の求人企業数となりました。進路の決定状況も引き続き高い水準を維持しており、開設２年目の専科１級建築士科では、学科試験で４名全員の合格、製図試験でうち１名の合格と、２年続けて成果につながっています。

ポストコロナを見据えて 2030 年を１つの基点とした長期事業計画を策定しました。その際、学園ビジョンも設定し、教職員一同と共有しています。

以下の施策を令和４年度実行しました。

・長期事業計画書「S Innovation 120・2030～ 繋がりながら創るイノベーション ~」、学園ビジョンの策定
・修成教育研究所の設立
・新型コロナウイルスワクチンの職域・学校接種（3 回目）を実施
・S ゼミ 2022 の開催
・「事務局改修プロジェクト」学科、学年を超えて有志学生が多数参加
・「お菓子の家プロジェクト」学校法人村川学園、南海電鉄株式会社、他多くの企業との産学官連携事業
・エキナカ商業施設提案「ちぶね WaiWai プロジェクト」阪急阪神不動産株式会社との産学連携事業
・奨学金制度「建設業界サポート＆キャリアプログラム」の継続
・卒業展 2023 ～持続させる・未来への思い～ の開催
・2024 年３月卒生向け合同企業説明会（オンライン）の開催
・TEAM EXPO 2025 共創チャレンジに次の２つの取組みを登録
　「大野川緑陰道路みらいへつなげるみちプロジェクト」
　「S ゼミ～みんなで SDGs を考える日～」

＜設置学校　概要＞
修成建設専門学校
〒555-0032　大阪市西淀川区大和田 5-19-30
学校長　堤下　隆司